

ソーラーユニット「SU-30」

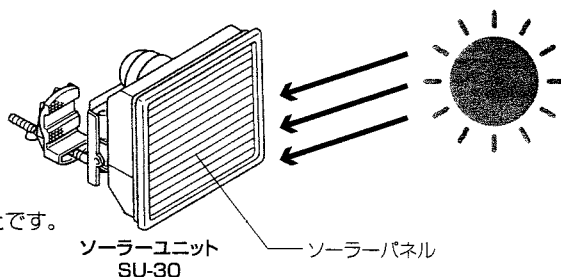
Q&A

ソーラーユニットは太陽光により発電、充電を行う重要な部分です。
正しく設置していただき、充分性能を引き出してお使いいただくためにぜひお読みください。

Q1 フル充電後どれくらいの時間点灯できますか？

A 約30分使えます。

これは、フル充電後に全く充電が出来ないような悪天候が続いた場合
点灯時間スイッチ30秒の設定で一日8回点灯したとして7.5日は使えるということです。
(30秒×8=240秒 30分÷240秒=7.5日)



Q2 一日の点灯時間の目安は何分程度ですか？

A 一日に合計4分程度の目安でお使いください。
(点灯時間スイッチ15秒設定×16回点灯 もしくは 30秒設定×8回点灯)

但し、約4分を越えると使えないというわけではありません。
約4分を越えるとその日に蓄えた電気よりも多く消費する可能性があり、それが毎日続くとバッテリーの蓄えが減って行き最後にはローバテリ(充電不足)の状態になり、点灯しなくなります。
本製品の一日の蓄電量を点灯時間に換算すると平均約4分です。*1

*1 曇りの日よりも晴れの日の方が充電量は多く、また冬よりも夏の方が充電量は多くなります。4分間は、あくまでも一年を通しての平均値です。

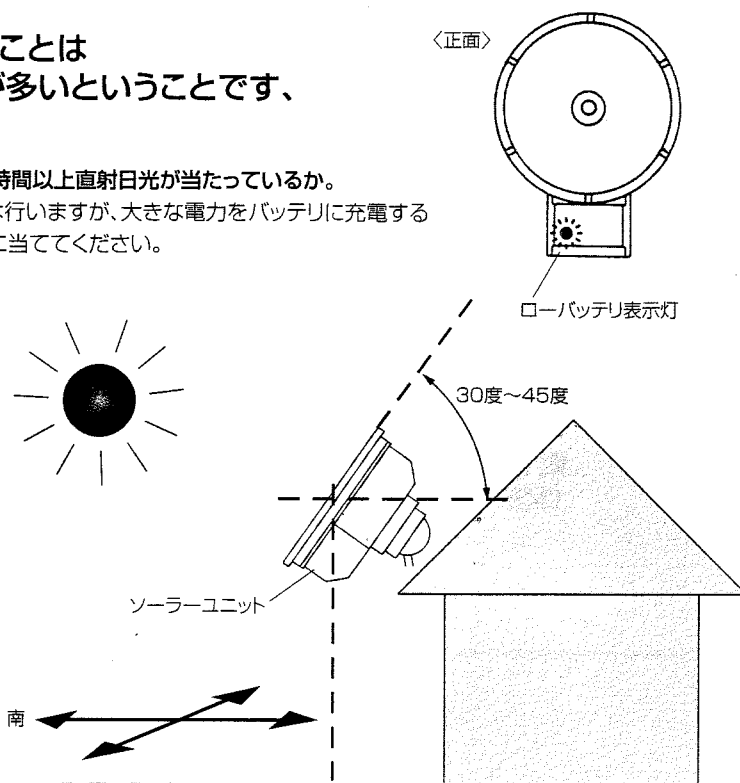
Q3 ローバッテリー(充電不足)になってしまったらどうしたらいいのですか(ローバッテリー表示灯が点滅したら)？

A ローバッテリーになってしまうということは
充電量よりも放電量(点灯)の方が多いいということです、
次の点を今一度ご確認ください。

- a. ソーラーパネル面に、晴れた日には11時から13時を含む4時間以上直射日光が当たっているか。
ソーラーパネルは日陰でもまた蛍光灯などの光でも発電は行いますが、大きな電力をバッテリーに充電するためには強力な光が必要です。その為には、必ず直接日光に当ててください。
- b. ソーラーパネル面は適切な方向に向いているか。
ソーラーパネル面は真南に向けて、地面に対して30度～45度に設置してください。(地域により違いがありますが、日本では北の地域ほど角度は大きくしてください。(表-1参照)
南側に障害物等があり陰になってしまうような場合には、本体とソーラーユニットを分離してソーラーユニットを日の当たる場所に移動してください。(約5mまで離せません)

表-1

	ソーラーパネル面推奨角度	緯度
札幌	約45°	北緯43度04分
東京	約40°	北緯35度39分
大阪	約40°	北緯34度41分
那覇	約30°	北緯26度13分



Q3 つづき

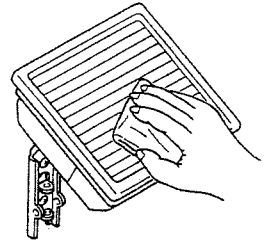
c.ソーラーパネル面がよごれていないか。

ソーラーパネル面が極端によごれていたり、木の葉がのっけていたりしますと充電できません。柔らかい布で拭き取るなどして、よごれを落としてください。

d.点灯回数が多すぎないか。

本体の向きまたは位置を変え、検知エリアの調整を行い点灯回数を減らすようにしてください。また、点灯時間スイッチの設定を30秒でお使いの場合は短く(15秒に)設定してください。

e.a～dに該当しない場合で、晴天の日が3日以上続いたにもかかわらずローバッテリー表示が消えないときはバッテリーの寿命と考えられます。バッテリーを交換してください。(Q5～Q7を参照してください。)



Q4 ローバッテリー表示灯が点滅し始めた場合、フル充電するには何日かかりますか？

A ソーラーユニットをQ3.a～dを満たす好条件で設置し、さらに本体の点灯時間スイッチを「切」にした状態で晴天が続いたとして約1週間でフル充電できます。但し、ローバッテリー表示は同条件で2～3日で止まります。

Q5 ソーラーユニットに使っているバッテリーの種類について教えてください？

A LA-30では、シール鉛電池の一種で高性能な「サイクロン」バッテリーを使用しています。

一般にセンサライトなどの小型ソーラー応用機器には、ニッカド電池やシール鉛電池が使われます。

ニッカド電池の場合、センサライトの様に完全に放電しない状態で充放電を繰り返す使い方では「メモリ効果」といわれる容量の低下が起り、性能を十分に引き出すことが出来ません。

「サイクロン」バッテリーはこのようなメモリ効果がありません。また一般的なシール鉛電池と比較しても、特に低温時の充放電特性に優れ、過充電に強く、さらに長寿命です。

Q6 バッテリーは何年くらい使えますか？

A バッテリーの寿命は、その使用条件により大きく左右されますので正確に何年とはいえませんが、目安としては2～5年とお考えください。

Q7 交換用バッテリーについて教えてください？

A 必ずサイクロンバッテリーBT-30(別売)をご使用ください。BT-30は販売店にてお取り寄せください。尚、使用済みバッテリーは、そのまま廃棄せず、販売店にご相談ください。(交換方法は、取扱説明書を参照してください。)

オステックス株式会社 セキュリティ事業部

本 社 〒520 滋賀県大津市におの浜4-7-5
TEL(0775)24-0211 FAX(0775)24-3201
東京営業所 〒160 東京都新宿区西新宿6-14-1 新宿グリーンタワービル18F
TEL(03)3344-5775 FAX(03)3344-5734

59-0749-0 1997.2